



实用新案登録願(3)記号なし

(1500円)

昭和 47年 6月 3日

特許庁長官  
考案の名称  
井土武久殿  
タンクキャップ

考案者

ハマヤフ シ シンパンチヨウ  
静岡県浜松市新橋町 / 230  
ムカイ ヤマ ミツ  
向 山 優 一

(ほか / 名)

实用新案登録出願人

静岡県浜名郡可美村高坂 300 番地  
(208) 鈴木自動車工業株式会社  
代表者 鈴木俊

代理 人 (東京都千代田区 100)

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

電話中央(211)2321 1代

4230 斧理士 猪 股 清  
(ほか 2名)

49-25914-01

47 069750

## 明細書

考案の名称 タンクキャップ

### 実用新案登録請求の範囲

キャップボディーの下部に両側に突設したストップバを設け、該ストップバの両端を注入口の切欠きに嵌合し、キャップボディーを嵌つて注入口内面下端にストップバの両端を係合させて繩付けるタンクキャップに於て、該ストップバの両端に下側に折曲げた延長部を設けたことを特徴とするタンクキャップ。

### 考案の詳細な説明

この考案は、自動車の燃料タンク等のタンクキャップの構具合を明確できるようにして、該キャップの綺めを確實に行うことのできるようにしたタンクキャップに関する。

自動車の燃料タンク等のタンクキャップには、オフ圖に示すように、キャップボディーの下部に両側に両端が突出したストップバ<sup>2</sup>を設け、このス

トツペユを注入口3の切欠き4に嵌合せ、キヤツブボデー1を嵌つてストツペユの両端を注入口3の内面下端5のテーパ部に係合させて、キヤツブボデー1を注入口3に締付ける形式のタンクキヤツブが用いられている。なお、6は弾性シールで、注入口3の端面に当つて完全にシールするものである。

ところで、この形式のタンクキヤツブは、ストツペユの両端を注入口3の内面下端5に確實に係合させなければならないが、急いで締付けたり、タンクキヤツブを持つた位置が悪かつたりすると、オフ図に示すように、ストツペユの片側だけ係合させ、他の片側は油入口3の端面に乗つたままで締付けられる。この状態だと、ストツペユの注入口3の端面に乗り上げた側はシールが不確実で、燃料等の内容物が漏出し危険である。しかも、キヤツブボデー1の注入口3に対する傾きが大きくないため、確実に締つてないことに気がつかない。

この考案は、かかる点に鑑み、前記のように傾けて取付けた場合、正常でないことが一見して目

視できるようにして、この種事故を未然に防ぐようになしたものである。以下本考案を第3図に示す実施例によつて説明する。ストップバの両端に下側に折曲げた延長部7を設け、その他は前述のキャップ及び注入口と同一に構成する。しかして、これを図示のように延長部7の一方を注入口3の端面に乗り上げた間違つた状態で繋付けた場合は、延長部7の分だけキャップボーダー1が注入口3に対して余分に傾き、一見して傾けて取付けたことがよく判る。従つてキャップの締直しを行い、前述のような事故が未然に防げる。

以上説明したように、この考案は、キャップボーダーの下部に両側に突設したストップバを設け、該ストップバの両端を注入口の切欠きに嵌合し、キャップボーダーを抜つて注入口内面下端にストップバの両端を係合させて繋付けるタンクキャップに於て、該ストップバの両端に下側に折曲げた延長部を設けたので、キャップボーダーを傾けて間違つて繋付けた場合は、その傾きが大きく一見して間違いが判り、不確実な縫めによる内容物の漏出を防止でき、

引火等の危険を未然に防ぐ効果を有する。また、その構成もストッパーの内端に下側に折曲げた延長部を設けるだけで構造が簡単で故障等の起ることなく、従来のものにない効果を有する。

#### 図面の簡単な説明

方1図及び方2図は定米例を示す縦断面図、方3図は本案の実施例を示す縦断面図である。

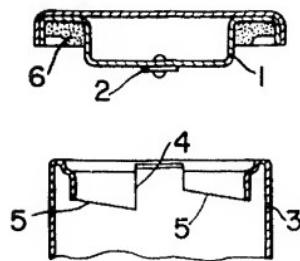
1…キャップボーダー、2…ストッパー、3…注入口、4…切欠き、5…内面下端、7…延長部。

出願人代理人 瑞 股 清

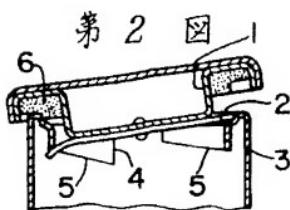
同 佐藤勇吉

同 富岡英一郎

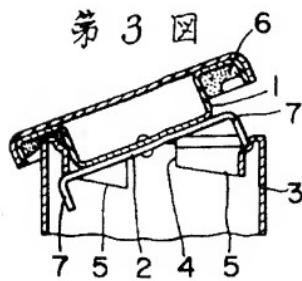
第1図



第2図



第3図



## 添附書類の目録

- |         |    |
|---------|----|
| (1) 明細書 | 1通 |
| (2) 図面  | 1通 |
| (3) 委任状 | 1通 |

前記以外の考案者、実用新案登録出願人または代理人

## 考案者

ハマツシヨネズチヨウ  
静岡県浜松市米津町 / 806  
ナガ 一 ヒデ  
水 井 秀 和

代理入(郵便番号100)  
東京都千代田区丸の内三丁目2番3号

3202 弁理士 佐藤勇吉

同所

6962 同 富岡英一郎

同所

同

49-25914-07